福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社 ZERO PLUS
代表者名	彌富　圭一郎
所在地	福岡市博多区博多駅南 1-2-2
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） –
業種	卸売業、小売業
電話番号	092-409-6122
ホームページ	https://zero-plus.co/

Well-being 向上に向けた取組み	・本人や家庭事情で出社できない際のテレワーク体制など、柔軟な勤務形態をとっている。 ・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート　　事業者名：株式会社ZERO PLUS

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・年齢、性別や身体の状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。					○			○		○							
人権・労働	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・本人や家庭事情で出社できない際のテレワーク体制など、柔軟な勤務形態をとっている。 ・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。					○			○		○							
人権・労働	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・顧問社会労務士と情報を密に取り合い、ハラスメントの防止に向けた体制を整えている。 ・人権問題やハラスメントの防止について研修を実施している。					○			○		○						○	
人権・労働	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・長時間労働を是正するために、他メンバーの労働時間の見える化などの具体的な取組みを行っている。 ・メンタルヘルスに関する研修を実施している。			○		○			○									
人権・労働	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・社外研修への積極参加を推奨している。 ・社外から講師を招いて、専門知識などを習得する機会を提供している。 ・大学生のインターン受入れや、若手や中途採用従業員向けに自社教育プログラムを実施している。				○	○			○	○								
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。 ・従業員のマイバッグやマイボトルの利用を推進している。			○			○					○	○		○			
環境	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クール／ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・PCモニターの節電設定などを推進している。 ・社員に公共交通機関による移動を呼び掛けている。							○					○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・自社商品の日焼け止めサプリメントにて、塗る日焼け止めが与えるサンゴの白化現象を防ぐ取り組みを行っている。 ・売上の一部をサンゴ保護活動に寄付することで、サンゴ礁再生プロジェクトに参加している。						○						○	○	○	○		
環境	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水の呼びかけや節水型機器を設置するなどして、節水に努めている。						○											
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・商品開発段階での原料仕入や製造工場の選定など、安全、品質を第一に実施している。 ・商品に関するお客様からの声を社内及び製造工場にも共有して、いち早く回答・改善を行っている。			○									○					
製品・サービス	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・自社商品の売上の一部により、小児がんなどの子どもたちへの支援活動を実施している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報や機密事項などの保護に関する社内教育を実施することで、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
公正な事業慣行・組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、チェック体制・仕組みを作り運用している。																○	
公正な事業慣行・組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。 ・社員全員が経営理念・経営目標を理解できるよう研修を実施している。								○	○								○
公正な事業慣行・組織体制	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・事業の独立化や後継者の指導・育成に取り組んでいる。									○		○		○			○	